

株式会社アットシステム



代表取締役
佐宗美智代 氏

◆企業の概要

住 所：株式会社アットシステム

代 表 者：代表取締役 佐宗 美智代

住 所：名取市高柳字下西51-2

設 立 年：平成12年（創業:平成10年）

業 種：ITシステム開発・販売、WEB制作

資 本 金：10百万円

従業員数：7名

◆事業の概要

当社は、メール連絡システム「eメッセージ」を主力商品とするシステム開発会社。ユーザーの視点で開発された「eメッセージ」は、使い易く、災害時の対応に優れているといった特徴をもち、現在までに学校、保育園等の教育機関を主として、企業、官公庁等にも利用されている実績をもつ。全国の教育機関で既に720校（内、宮城県内140校）が導入済。



本社社屋



中部支社

「母親目線」から当社独自のメール連絡システム「eメッセージ」を開発、メール送信における利便性・コスト面の向上に成功



社内風景（本社）



社内風景（中部支社）



◆受賞の理由

もと大手電気メーカーのシステムエンジニアであった佐宗社長が、平成10年創業。

「eメッセージ」は、小学校等でプール中止の連絡を電話より早く効率的にできる方法はないか、という「母親目線」から、当初平成16年に開発された当社独自の画期的なシステムである。

現在、多くの団体・企業において、携帯電話による緊急連絡システムは必要不可欠となっているが、メールの連絡送受信のための本人確認に、webサイトへのアクセスを必要とするシステムがほとんど。そのため、操作に不慣れな人には使用が難しく、また集中した場合にwebサイトにアクセスできない等の問題がある。

「eメッセージ」は、メールの送信側も受信側もIDやパスワード認証を必要とせずに本人確認できる機能（特許取得済）を有しているため、webサイトへのアクセスを必要とせず、通常のメール送信のみで利用できる。そのため、利便性に加えコスト面でも飛躍的に向上したほか、集中アクセスでサーバーに負荷が高まる危険性が少なくなり、災害時の緊急連絡等に効果が発揮できるシステムとしての活用が期待されている。新型インフルエンザが流行した時期には、学校関係者からの利用申込みが急増する等、「eメッセージ」の評価は高い。

現在は、使いやすさが評判となり、全国の学校、自治体で約800団体の契約実績があるが、今後、学校のほか、潜在ニーズのある企業、自治体向けに販売推進をしていく方針であり、この分野での一層の飛躍が期待される企業である。